

加西いちご部会 生産地域就農・定着応援プラン

作成年月日 令和3年12月21日

(改訂年月日 年 月 日)

チーム名

加西市施設そ菜園芸生産研究会
加西いちご部会

地域の概要

加西いちご生産地域はこのようなところです。

1 位置

加西市は兵庫県のほぼ中央、播州平野の北東内陸部に位置しています。いちご生産地域は、市内全域に渡っています。

2 人口

いちご生産地域である加西市全域の人口は約4.2万人です。

3 気候

加西市は瀬戸内式気候に属しており、年間平均気温は15度前後と1年を通して温暖な気候です。気温の年較差・日較差が大きい内陸型の特徴をあわせ持っているため、農産物の生産に適した地域です。

4 加西のいちご生産地域の農業

加西市は太古から稲作を中心に人間の生活が営まれてきた地域で、約

1300年前に朝廷の命で編纂された「播磨国風土記」にも多くの記述が残されています。

地域には 大河が流れておらず古来水の確保に苦勞してきましたが、先人は多くのため池を作ることで農業用水を確保し、災害の少ない安定した気候の中で農業を発展させ、県内有数の米どころとしての地位を確立しました。

そのような中、昭和40年頃からいちごのハウス栽培（土耕栽培）が盛んになり、JAを通じて神戸の市場に出荷していました。品種は兵庫県が育成した「宝交早生」を中心に栽培され、平成に入ると「とよのか」が主流となってきました。平成10年頃から直売やいちご狩りが行われるようになり品種も「さちのか」「紅ほっぺ」「章姫」など多様化してきました。



平成15年以降、高設栽培が普及してきましたが、土耕栽培も盛んに行われています。

5 観光

法華山一乗寺、兵庫県フラワーセンター、青野運動公苑、
古法華自然公園、鶉野飛行場跡、北条の宿（古い町並み）、
気球のまち etc

地図



加西市のいちご部会員生産地域



加西のいちごは、このような品種を生産しています

1 主要産品

- さちのか
- 紅ほっぺ
- 章姫

いちごの品種は多様化しており、品種によって特性も異なるので、経営形態や設備環境、販売方法などに応じ、品種選定しています。

2 収入の目安

経営形態にもよるため一概には言えませんが、加西いちご生産地域で活躍している認定農業者Aさんの事例です。

栽培品目 施設いちご（土耕）、経営面積 16a

販売額 1,300万円、農業所得 400万円

求める新規就農者

加西のいちご生産地域ではこのような新規就農者を求めています

- 栽培技術の向上に努め、品質が良いいちごを、安定して生産できる方
- 目標を持って、計画的に経営できる方
- 加西市に住み、農業や地域活動を通じて地域を盛り上げてくれる方
- 生産者同士の交流を積極的に行い、自己の経営を高める意欲のある方

【部会等の活動】

- ①部会員のレベルアップを図る
- ②「加西いちご」のブランド力を高める
- ③新規就農者の早期経営安定のために支援する

- 県ハウスいちご研究会への参加（総会、研修会、視察など）
- 品質向上に向けた、圃場巡回、生育状況の確認、意見交換
- 出荷打ち合わせ会、出荷反省会の実施
- 加西の特産物としてのPR活動

就農者への支援

行政・JA・生産者のサポートが充実しています

- 行政（市、県）、JAのサポートはもちろん、部会活動の一環で、ハウスを訪問して品質と生産性を高めるための指導体制が整っています。
- 国や県、市の制度を活用し、就農される方の技術習得度に合わせた実践的な研修をお勧めできます。
- 市、JA、県、農業委員会が「加西市新規就農促進協議会」を組織し、最善の受入れができる体制づくりをしています。

加西いちご生産地域での農地確保や施設整備支援

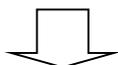
- 市、県、JA等の関係機関が情報共有しながら、空き農地を紹介します。
- JA兵庫みらいの独自の支援として、JAが運営する直売所や市場に出荷する方へ、ハウスの建設補助をします。
- 加西市が認定する新規就農者となれば、市独自の施設整備支援（1/2補助）を受けることができます。

その他の支援

- 国、県の補助事業とともに市独自の新規就農支援制度も活用して、就農される方に最適なサポートプランをご案内します。
- 農地及び住居の斡旋など、農業に限らず生活全面のサポートを市及び関係機関が連携してサポートします。

★就農までのスケジュール

①インターンシップ【最大30日間】



・いちご栽培が自分の目指す農業かを知る期間

②実践研修（県立農業大学校、楽農生活センター 就農コースなど）

・就農を目指した本気の取組み

③就農準備 ・ 研修中に同時進行。市内いちご生産農家との相談



・農地や住居等の確保

④加西市のいちご農家として経営を開始

上記のようなスケジュール以外でも、いちご栽培（専業農家等）の経験によって就農へのスケジュールを検討していきます。

農繁期や農閑期がありますので、相談のタイミングによっては、ご希望に添えない場合もありますので、ご理解願います。

加西いちご生産地域からの写真・メッセージ等



加西市でいちごの就農に興味を持った方は、まずはこちらにご連絡ください

○加西市新規就農促進協議会（加西市農政課担当：河村・香川）

電話 0790-42-8741

メール nosei@city.kasai.lg.jp

（参考）加西市HP <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

○加西市施設そ菜園芸生産研究会 加西いちご部会

（JA 兵庫みらい かさい愛菜館）

電話 0790-47-8700

役割分担

<p>加西いちご部会 役員 担い手</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 農業体験サポート • 農地確保のサポート • 技術指導
<p>加西市 JA 兵庫みらい (加西市新規就農 促進協議会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 就農相談窓口 • 農業支援制度、移住支援制度の情報提供、調整、実施 • 応援チームの事務局 • 住居確保のサポート（空き家バンク等を活用） • 地域の受け込み支援（地域行事への参加案内など） • いちご部会員の施設がある集落（区長・農会長）との調整
<p>加西農業改良 普及センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 技術指導 • 農業支援制度の情報提供、調整、実施